

(平成20年3月31日現在)

貸		方		
【負債の部】			構成比	(%)
1	固定負債	353億3,789万9千円	23.8	
	(1)地方債	287億3,829万5千円		
	(2)債務負担行為	14億5,462万6千円		
	(3)退職給与引当金	51億4,497万8千円		
2	流動負債	23億1,625万3千円	1.5	
	(1)翌年度償還予定額	23億1,625万3千円		
	(2)翌年度繰上充用金	0円		
負債合計			376億5,415万2千円	25.3
【正味資産の部】				
1	国庫支出金	70億7,884万1千円	4.8	
2	県支出金	9億4,359万4千円	0.6	
3	一般財源等	1,030億256万9千円	69.3	
正味資産合計			1,110億2,500万4千円	74.7
負債・正味資産合計			1,486億7,915万6千円	100.0

○固定負債

市の借金(翌年度に返済するものを除く)の今後の返済額や、将来に負担することが確定した金額、年度末に職員全員が自己の都合で退職したと想定したときの退職金必要額などを計上しました。

○流動負債

翌年度に返済する予定の市の借金の元金分を計上しました。

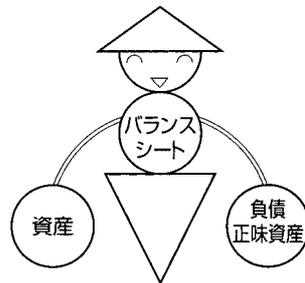
○正味資産

企業の資本金に相当します。資産を取得するために使った税金や、国・県から交付された補助金などを有形固定資産と同じように減価償却計算(年々資産価値が下がる分を差し引く計算)を行って計上しました。

0円  
1,247万8千円  
1,919万8千円

平成20年3月31日現在人口 127,304人

貸		方		1人当たり
【負債の部】				
1	固定負債	27万7,587円		
	(1)地方債	22万5,746円		
	(2)債務負担行為	1万1,426円		
	(3)退職給与引当金	4万415円		
2	流動負債	1万8,194円		
	(1)翌年度償還予定額	1万8,194円		
負債合計			29万5,781円	
【正味資産の部】				
1	国庫支出金	5万5,606円		
2	県支出金	7,412円		
3	一般財源等	80万9,107円		
正味資産合計			87万2,125円	
負債・正味資産合計			116万7,906円	



市の蓄え・借入金・運用費用はどのくらい？

市では、皆さんに財政状況をより詳しくお知らせするために、民間企業の経理方法を参考にしたバランスシート(貸借対照表)、行政コスト計算書およびキャッシュ・フロー計算書を作成しています。

バランスシートでは、今までに整備された資産の構成や、将来返済する負債がどのくらいあるのかなどが明らかになります。行政コスト計算書では、行政サービスの提供にどのくらいのコストがかかっているかが明らかになり、コスト面から行政サービスの活動実績に関する情報を把握することができます。キャッシュ・フロー計算書では、お金の動きについての情報を把握することができます。

179 (直通) 問い合わせ/財政課 内線2323 ☎048-463-3

(単位:千円)

衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	その他
346,777	15,712	47,459	39,138	318,849	14,265	1,165,952	0
2,481,124	359	14,743	103,619	2,216,223	60,165	2,887,841	11
112,132	342	12,080	38,398	1,343,227	1,200,155	301,930	0
0	0	0	0	0	0	0	650,244
2,940,033	16,413	74,282	181,155	3,878,299	1,274,585	4,355,723	650,255
10%	0%	0%	1%	13%	4%	15%	2%

れているかを示します

292,181	0	3,108	11,918	47,300	0	487,507	45,279
10%	0%	4%	7%	1%	0%	11%	9%
92,275	0	906	0	357	0	43,019	0
3%	0%	1%	0%	0%	0%	1%	0%

住民1人当たり行政コスト計算書  
(平成20年3月31日現在人口 127,304人)

	金額	構成比
人にかかるコスト	4万1,062円	18%
物にかかるコスト	9万543円	39%
移転支的コスト	9万6,225円	41%
その他にかかるコスト	5,751円	2%
行政コスト	23万3,581円	100%

○期首一般財源等

前年度バランスシートの正味資産の一般財源等の額

○期末一般財源等

今年度バランスシートの正味資産の一般財源等の額

## ○対象となる会計

各自治体の財政状況を比較するために用いられる概念上の普通会計を対象とします。市では、一般会計と広沢土地区画整理事業特別会計を合わせたもので構成されています。

## ○基礎となるデータ

各自治体が決算時に毎年作成している地方財政状況調査（決算統計）の昭和44年度以降のデータを基礎に、総務省の統一基準によって作成しました。

## 行政コストの項目説明

### ○人にかかるコスト

行政サービスの担い手である職員にかかる費用

### ○物にかかるコスト

施設の維持管理、委託契約、物品の購入や賃借、施設の減価償却にかかる費用

### ○移転支出的なコスト

児童や高齢者などへの給付、各種補助金、国民健康保険や介護保険への繰出金にかかる費用

### ○その他にかかるコスト

「人にかかるコスト」「物にかかるコスト」「移転支出的なコスト」に属さないもの、主に市の借金の利子などにかかる費用

議会費…議会の活動に要する経費

総務費…戸籍・統計・徴税等の経費

民生費…福祉など、住民が一定水準の生活を確保し、安定した社会生活を保障するために支出される経費

衛生費…伝染病予防や公害対策など、住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費

労働費…労働者のための各種施設の設置・管理に要する経費

農林水産業費…農業の改良や組合の指導育成、農業施設の管理のための経費

商工費…中小企業の指導育成、商工業の振興等のための経費

土木費…道路橋りょうや河川の整備・改良、都市計画等に要する経費

消防費…災害時の初動体制の確保や、災害から地域住民の生命と財産を守るために必要な消防設備等の整備を行うための経費

教育費…学校や図書館、公民館や博物館等の施設を設置・管理し、その他教育や学術文化に関する事務を行うための経費

その他…公債費、不納欠損額

## ○有形固定資産

公共施設等の取得にかかった建設工事費・設計費・用地購入費等をもって資産評価額とし、その価額から総務省の統一基準に示された耐用年数を用いて減価償却計算（年々資産価値が下がる分を差し引く計算）を行って計上（土地は減価償却を行いません）しました。

## ○投資等

市に關係する団体等への出資金や、特定の目的等のために運用している基金の額などを計上しました。

## ○流動資産

市の預金や、決算時に歳入から歳出を差し引いたときの残りの現金、年度末における市税等の今後収入されるお金などを計上しました。

## ○債務負担行為に係る補償等

将来、市が負担する約束をしているものを計上しました。

## バランスシート

借		方		構成比 (%)
<b>【資産の部】</b>				
1	有形固定資産	1,380億6,034万円		92.8
		(うち土地 695億1,829万1千円)		
2	投資等	53億 238万 7千円		3.6
	(1)投資及び出資金	2億5,108万 2千円		
	(2)貸付金	2,494万 7千円		
	(3)基金	33億8,400万 5千円		
	(4)退職手当組合積立金	16億4,235万 3千円		
3	流動資産	53億1,642万 9千円		3.6
	(1)現金・預金	37億 695万 3千円		
	(2)未収金	16億 947万 6千円		
資産合計		1,486億7,915万 6千円		100.0

※債務負担行為に係る補償等

- ①物件の購入等に係るもの
- ②債務保証および損失補償に係るもの
- ③利子補給等に係るもの

## 住民1人当たりバランスシート

借		方		1人当たり
<b>【資産の部】</b>				
1	有形固定資産			108万4,493円
2	投資等			4万1,651円
	(1)投資及び出資金			1,972円
	(2)貸付金			196円
	(3)基金			2万6,582円
	(4)退職手当組合積立金			1万2,901円
3	流動資産			4万1,762円
	(1)現金・預金			2万9,119円
	(2)未収金			1万2,643円
資産合計				116万7,906円

## 行政コスト計算書 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

### 1年間の行政サービスにかかるコストです

### 〔行政コスト〕

	総額	(構成比)	議会費	総務費	民生費
人にかかるコスト	5,227,400	18%	230,143	1,905,026	1,144,079
物にかかるコスト	11,526,499	39%	15,538	2,333,542	1,413,334
移転支出的なコスト	12,249,880	41%	3,722	245,591	8,992,303
その他にかかるコスト	732,060	2%	0	81,816	0
<b>行政コスト a</b>	<b>29,735,839</b>		<b>249,403</b>	<b>4,565,975</b>	<b>11,549,716</b>
(構成比率)		100%	1%	15%	39%

### 〔収入項目〕

行政コストがどのような収入によってどの程度が賄われるか

使用料・手数料等 b	1,795,866		0	415,760	492,813
b / a	6%		0%	9%	4%
国庫(県)支出金 c	3,836,979		0	402,838	3,297,584
c / a	13%		0%	9%	29%
一般財源 d	22,686,982				
d / a	76%				
収入 (b + c + d) e	28,319,827				
正味資産国庫(県)支出金償却額 f	418,078				
期首一般財源等	104,000,503				
一般財源等増減額{e - (a-f)}	-997,934				
期末一般財源等	103,002,569				

### 収入項目の項目説明

#### ○正味資産国庫(県)支出金償却額

バランスシートの正味資産の国庫支出金のうち、対応する資産の減価償却に応じて償却した額

# 決算における お金の動きが わかります

# キャッシュ・フロー計算書

## キャッシュ・フロー計算書とは？

キャッシュ・フロー計算書は、決算における現金の動きを表したものであり、お金の動き（歳入・歳出）が生じた時点での情報を表したものです。この動きを一定の活動区分（行政活動・投資活動・財務活動）別に表示することにより、それぞれの活動における資金の出どころおよび使い道を明確にすることができ、行政経営に関する新たな情報がわかるようになります。

### キャッシュ・フロー計算書の項目説明

#### ○行政活動によるキャッシュ・フロー

地方公共団体において経常的に行われる行政活動から発生するお金の動きを示します。

#### ○投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得および売却、固定資産の取得財源としての国庫支出金収入、貸付による収支といった投資的なお金の動きを示します。

#### ○財務活動によるキャッシュ・フロー

地方債の発行・償還による収入・支出といった財務活動によるお金の動きを示します。

#### ○有形固定資産

一年以上保有する資産のうち、施設などの建物が含まれます。

#### ○財政調整基金

予期せぬ収入減などのときに取り崩して使用したり、将来に多額の資金が必要になったときのために積み立てたりするもので、財政運営を安定させるための蓄えとなるものです。

#### ○減債基金

一時的に多額の借金返済金が必要になったときでも、その年の行政活動に支障をきたさないためにあらかじめ蓄えておくお金のことをいいます。

#### ○歳計現金

一年間に発生した収入または支出に係る現金のことをいいます。

### 問い合わせ

財政課 内線2323

☎048-463-3179

(直通)

### キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	18年度	19年度	比較
<b>I 行政活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税収入	20,319,455	20,948,307	628,852
2 使用料および手数料収入	894,184	1,000,048	105,864
3 人件費による支出	-5,597,443	-5,755,136	-157,693
4 物件費による支出	-6,932,385	-7,418,968	-486,583
5 維持補修費による支出	-378,171	-391,282	-13,111
6 扶助費による支出	-4,860,576	-5,508,363	-647,787
7 諸収入	1,047,435	922,978	-124,457
<b>小 計</b>	<b>4,492,499</b>	<b>3,797,584</b>	<b>-694,915</b>
8 交付金による収入	2,334,310	1,788,774	-545,536
9 国庫および県支出金による収入	3,242,196	3,844,698	602,502
10 分担金・負担金・寄附金による収入	176,843	188,532	11,689
11 補助費等による支出	-3,563,151	-3,159,766	403,385
<b>行政活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>6,682,697</b>	<b>6,459,822</b>	<b>-222,875</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有形固定資産の取得による支出	-5,991,242	-3,977,011	2,014,231
2 国庫および県支出金による収入	1,241,567	295,881	-945,686
3 財産の売却・運用による収入	39,445	10,270	-29,175
4 貸付金元利収入	111,623	103,475	-8,148
5 貸付金の貸付による支出	-110,080	-102,080	8,000
6 投資および出資による支出	0	0	0
7 他会計・基金からの繰入による収入	125,702	227,275	101,573
8 積立基金への積立による支出	-338	-1,272	-934
9 他会計・定額運用基金への繰出による支出	-3,443,454	-3,652,835	-209,381
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-8,026,777</b>	<b>-7,096,297</b>	<b>930,480</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 地方債の発行による収入	3,908,400	2,513,371	-1,395,029
2 地方債の償還による支出	-1,944,525	-2,198,428	-253,903
3 支払利子および公債諸費による支出	-471,246	-493,059	-21,813
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,492,629</b>	<b>-178,116</b>	<b>-1,670,745</b>
<b>IV 現金などの増減額</b>	<b>148,549</b>	<b>-814,591</b>	<b>-963,140</b>
<b>V 現金などの繰越残高</b>	<b>4,372,995</b>	<b>4,521,544</b>	<b>148,549</b>
<b>VI 現金などの年度末残高</b>	<b>4,521,544</b>	<b>3,706,953</b>	<b>-814,591</b>
内訳)			
財政調整基金	1,836,876	1,860,833	23,957
減債基金	0	0	0
歳計現金	2,684,668	1,846,120	-838,548
	<b>4,521,544</b>	<b>3,706,953</b>	<b>-814,591</b>

※収入はプラス、支出はマイナスで表しています。